

# 論語

の解釈あれこれ



今も読み継がれている「論語」ですが、実は内容の解釈は章ごとに古来さまざまです。その多様性は解釈者たちの思想の反映であるとともに、そうした解釈をすることで彼らの思想が育まれてきた面もあります。いくつかの章を例にとりあげて「論語」の豊穡な世界を紹介してみます。



日程

平成 25 年 6 月 15 日 (土) 14 時から 15 時 30 分

場所

東京大学本郷キャンパス法文 2 号館 1 番大教室

講師

小島 毅 教授 (中国思想文化学)

主催：東京大学文学部 問い合わせ先：文学部総務チーム  
e-mail : shomu@l.u-tokyo.ac.jp

入場  
無料

事前申し込みの必要はありません。  
満席の場合、入れませんのでご了承ください。



詳細は東京大学文学部ホームページ <http://www.l.u-tokyo.ac.jp/index.html> をご覧下さい。